工事報告書の取り込み - チュートリアル

～ krewSheet Sheetモード ～

テーマ

1.工事報告書ファイルの取り込み

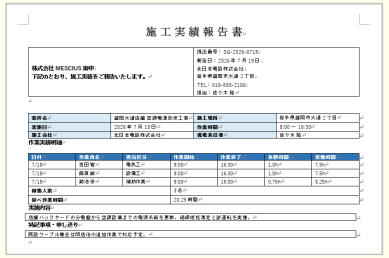
Before

手作業で
コピー＆ペースト

XLS



DOC



kintone

**1項目ずつ
コピー＆ペースト**

転記に時間がかかり
入力ミスも起きやすい



kintone（工事報告書アプリ）

After

データエントリーAI
で自動取り込み

XLS



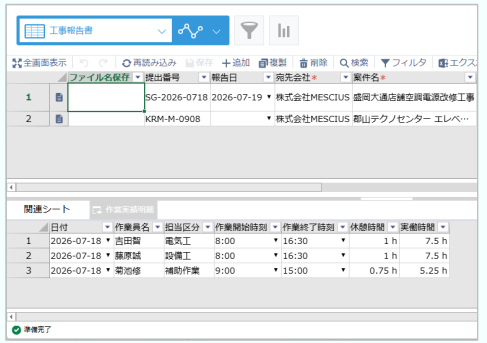
DOC



krew

**データエントリーAI
で自動取り込み**

ファイルの項目とフィールドを
AIが自動で対応付け



krewSheet（工事報告書アプリ）

krewの基本

krew の構成

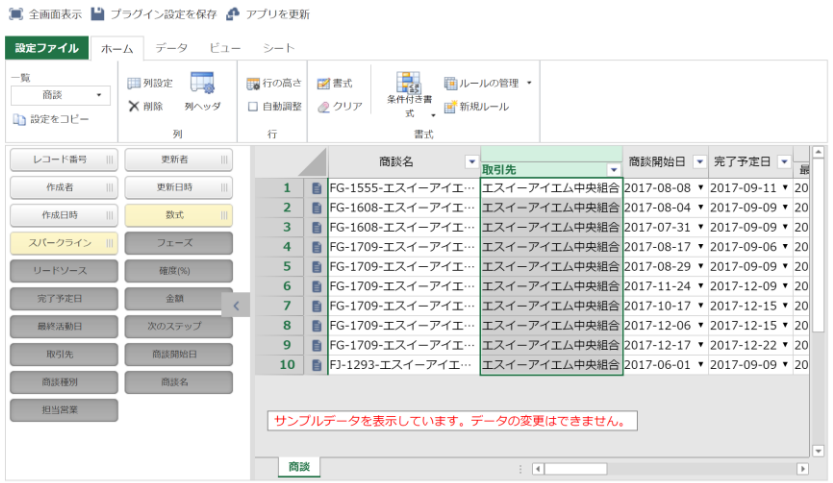
全てkintone内で完結

kintone

krew Sheet

①デザイン部分

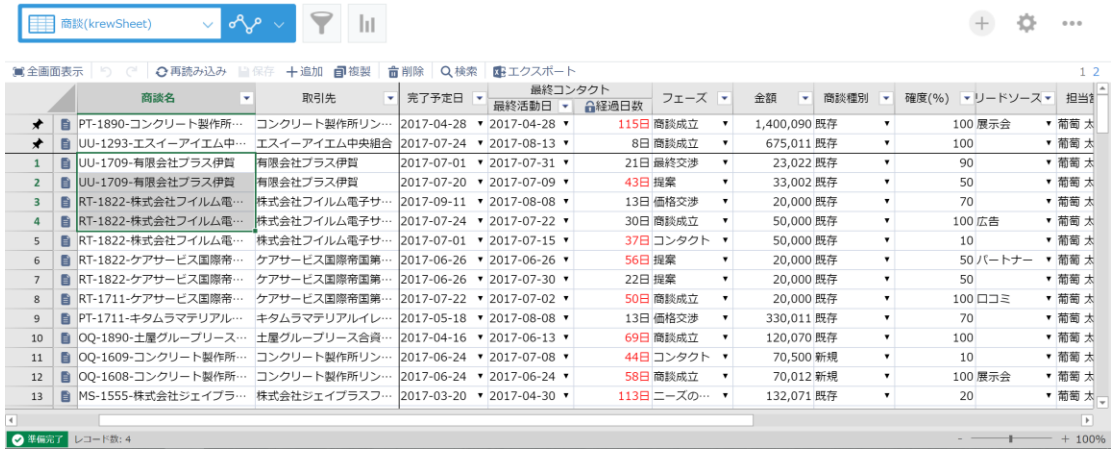
ノンプログラミングで高機能な一覧を作成



アプリ管理者（[アプリ設定] – [プラグイン]）

②実行部分

Excel感覚で入力と表示



一般ユーザ（アプリの一覧画面）

kintoneとkrewの役割

kintone

アプリの作成や基本設定

- アプリの作成
- フォームの作成
- 一覧の作成
- 各種アプリの設定

krew Sheet

一覧詳細設定

- 一覧のレイアウト
- 一覧の各種設定

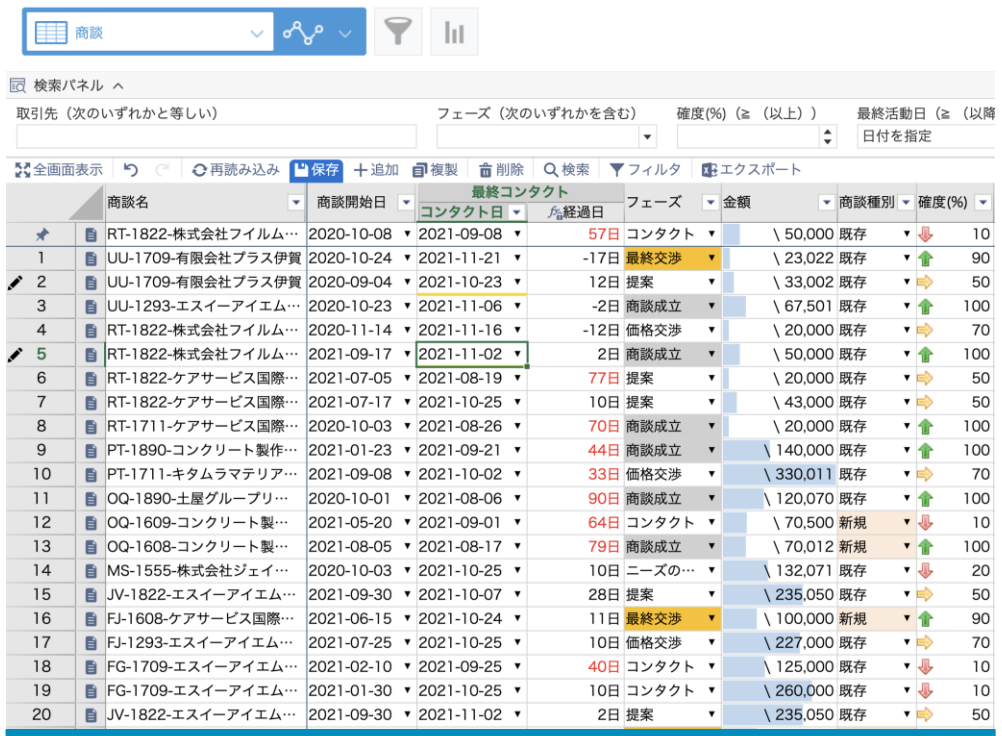
kintoneで設定したテーマ・アクセス権等は引き継いで動作可能

※krewSheetの設定はkintoneのプラグイン設定画面で行います

２種類のモードで一覧表示

krewSheetでは2つのモードを提供しています。
各モードの特長については[Webサイト]でご確認ください。

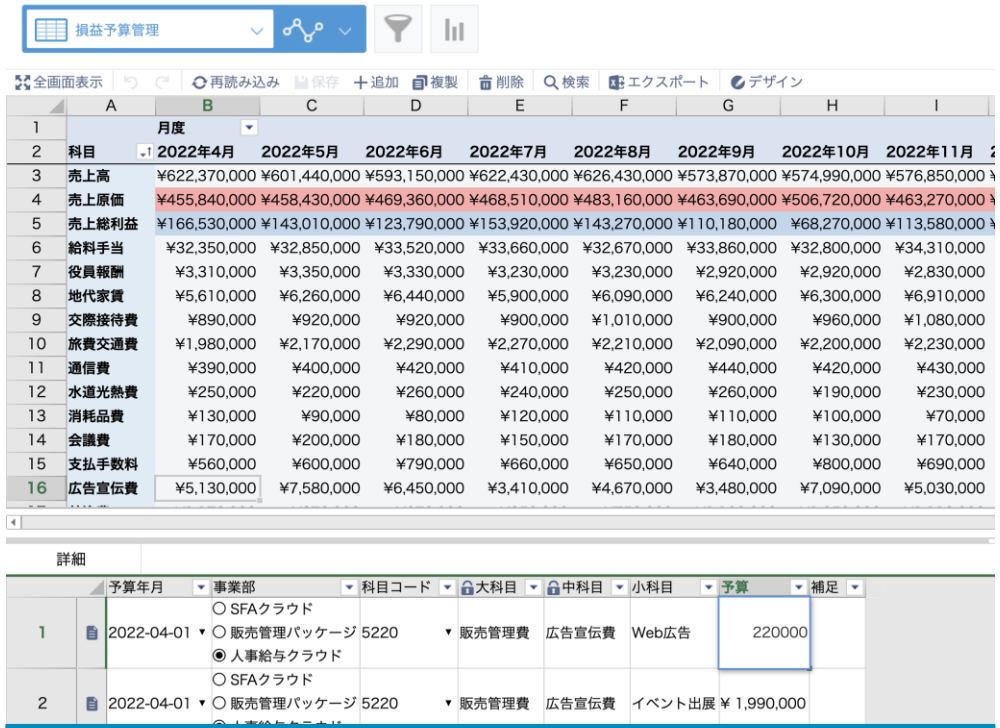
Sheet



Excelライクなデータ編集

このチュートリアルで解説するモード

Xross



ピボット集計入力・行列変換

データエントリーAIとは

AIがファイルの項目とkintoneのフィールドを自動で対応付けて、データを取り込む機能です

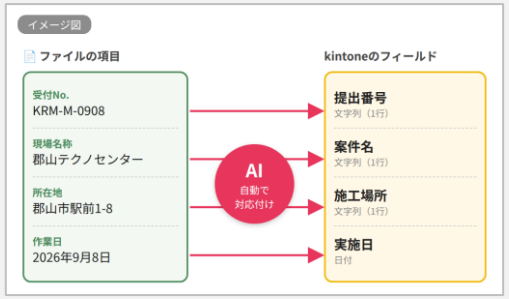
報告書のような単票形式のファイルでも、そのままkintoneアプリにデータを登録できます

1 ファイルを選択



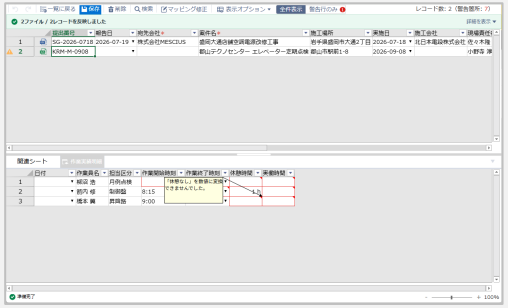
Excel・Word・CSVファイルや、コピーしたテキストを選択

2 AIが自動で対応付け



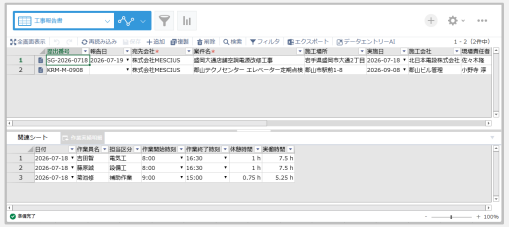
ファイルの項目とkintoneのフィールドをAIが対応付け

3 プレビューで確認・修正



kintoneアプリに追加される前のデータを確認・修正

4 保存してレコードを追加



「保存」でkintoneアプリにレコードが追加される

取り込めるデータ

- Excel（.xlsx）
- CSV（.csv）
- Word（.docx）
- 貼り付け（テキスト）

※データエントリーAIはSheetモードでのみ利用できます。

事前準備

1.工事報告書アプリの作成
2.サンプルファイルの準備

1.工事報告書アプリの作成

kintoneポータル画面、またはスペースのメニューから［アプリを追加］を選択



「テンプレートファイルを読み込んで作成」を選択



［参照］ボタンをクリックして、このファイルに同封している「工事報告書アプリテンプレート.zip」ファイルを選択し、［アプリを作成］をクリック

2.サンプルファイルの準備

このファイルに同封している次の2つのファイルを、任意のフォルダに保存してください。
「3.工事報告書ファイルの取り込み」で使用します。

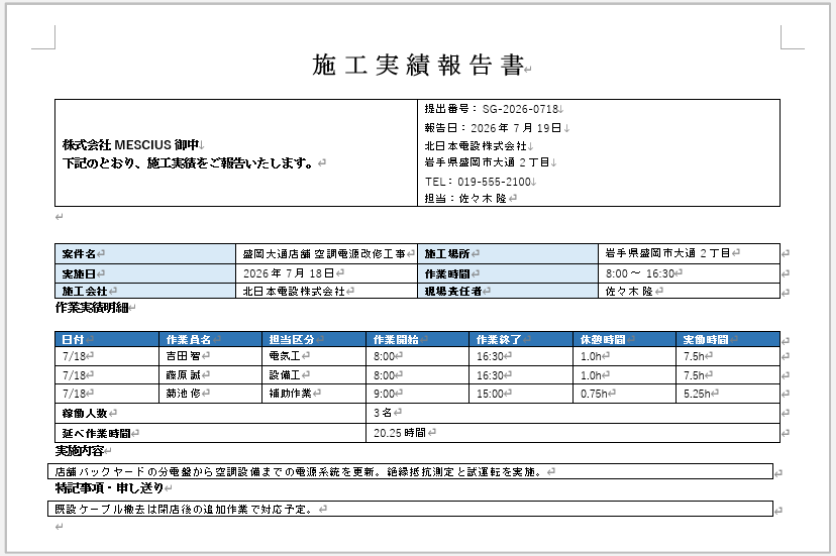
保守点検記録_KRM-M-0908.xlsx

保守点検の記録1件と、作業者別の記録（3名分）

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	保守作業記録シート							
2								
3								
4	受付No.	KRM-M-0908			提出	9/9	発行元	都山ビル管理
5	現場名称	エレベーター定期点検			作業日	2026年9月8日	主任者	小野寺 淳
6	所在地	都山市駅前1-8			予定時間	午前8時～午後3時半	天候	晴れ
7								
8	作業者別記録							
9	担当者	点検区分	入館	退館	中断	作業時間	判定	部品数
10	柳沼 浩	月例点検	8時	15:30	45分	6時間30分	良	2個
11	箭内 修	制御盤	08:15	午後3時	1h	5時間45分	OK	なし
12	橋本 翼	昇降路	9:00	14:30	休憩なし	5時間30分	要観察	0
13								
14	作業概要							
15								
16	制御盤、かご、昇降路を点検。消耗部品を交換し、運転試験を実施。							
17								
18	連絡事項							
19								
20								

施工実績報告書_7月18日分.docx

施工実績の報告1件と、作業実績の明細（3名分）



施工実績報告書

株式会社 MESCIUS 御中
下記のとおり、施工実績をご報告いたします。

提出番号：SG-2026-0718
報告日：2026年7月19日
北日本電設株式会社
岩手県盛岡市大通2丁目
TEL：019-555-2100
担当：佐々木 陸

案件名	盛岡大通店舗 空調電源改修工事	施工場所	岩手県盛岡市大通2丁目
実施日	2026年7月18日	作業時間	8:00～16:30
施工会社	北日本電設株式会社	現場責任者	佐々木 陸

作業実績明細

日付	作業員名	担当区分	作業開始	作業終了	休憩時間	実働時間
7/18	吉田 智	電気工	8:00	16:30	1.0h	7.5h
7/18	霞原 誠	設備工	8:00	16:30	1.0h	7.5h
7/18	蒲池 修	補助作業	9:00	15:00	0.75h	5.25h
稼働人数			3名			
延べ作業時間			20.25 時間			

実施内容
店舗バックヤードの分電盤から空調設備までの電源系統を更新。絶縁抵抗測定と試運転を実施。
特記事項・申し送り
既設ケーブル撤去は開店後の追加作業で対応予定。

※2つのファイルはレイアウトが異なる単票形式です。データエントリーAIなら、形式が違ってもそのまま取り込めます。

ご利用開始の準備

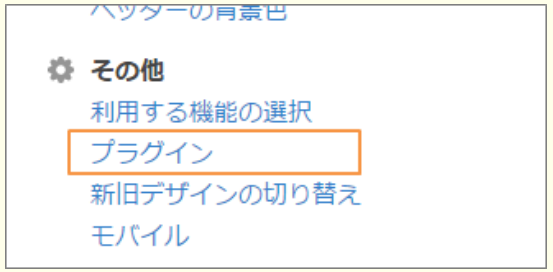
1. プラグインインストール
2. アプリにプラグイン追加
3. アプリに一覧作成

ご利用開始前の準備

1 kintoneにプラグインをインストール

各kintone環境で１回だけ実施
（システム管理者）
https://jp.cybozu.help/k/ja/admin/add_plugin/plugin.html

kintoneシステム管理





2 アプリにプラグインを追加

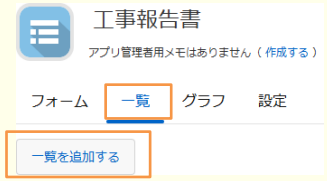
各アプリ作成時に実施
（アプリ管理者）
https://jp.cybozu.help/k/ja/user/app_settings/plugin.html



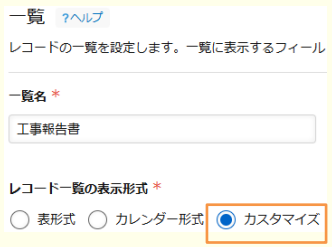
3 アプリに一覧を追加

表示形式は「カスタマイズ」
この一覧がkrewSheetになります

一覧追加



「カスタマイズ」



必要に応じて絞り込み設定



krewSheetの設定

krewSheetはプラグイン設定画面でデザイン





krewSheetデザイン（プラグイン設定）画面



30日無料お試しの申込みでシリアルナンバー入手可能

https://krew.mescius.jp/trial/

1.一覧のレイアウト作成（デザイン）

①フィールドの配置

kintoneの一覧と同じようにドラッグ＆ドロップ



②テーブルの配置

作業実績明細テーブルをドラッグ＆ドロップ



1.一覧のレイアウト作成（デザイン）

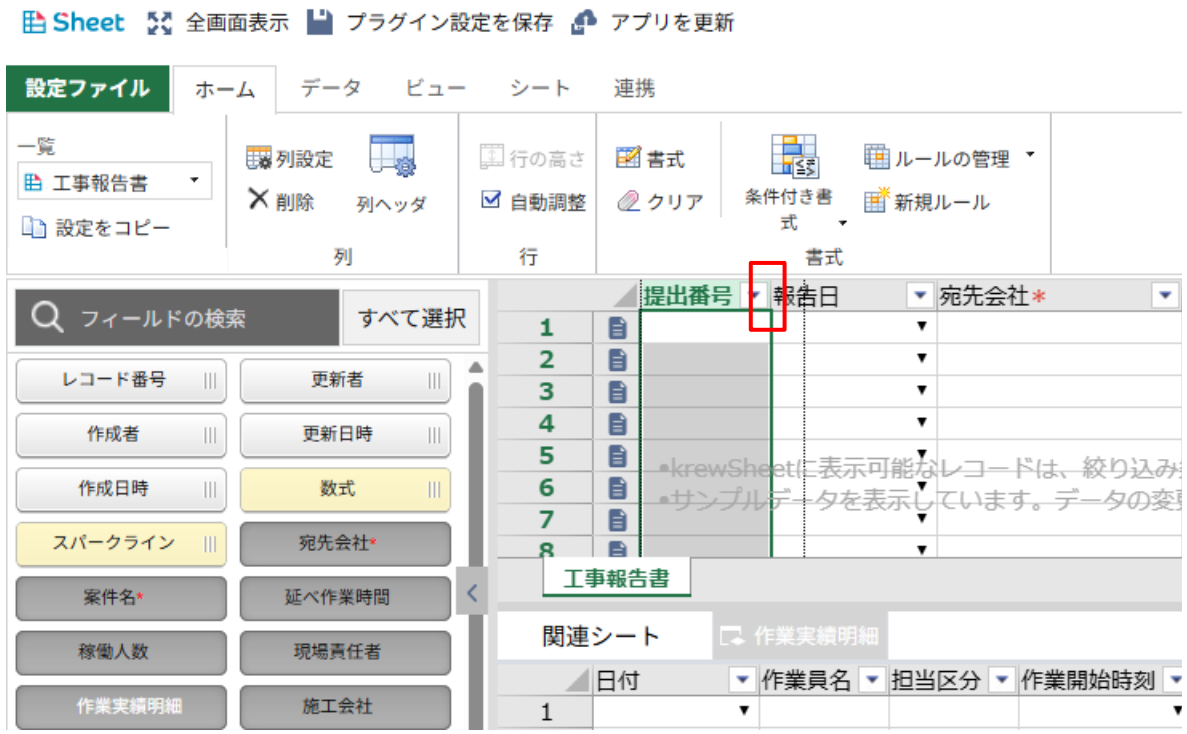
③テーブルのフィールドの配置

作業実績明細テーブルをクリックし、フィールドを同じようにドラッグ＆ドロップ

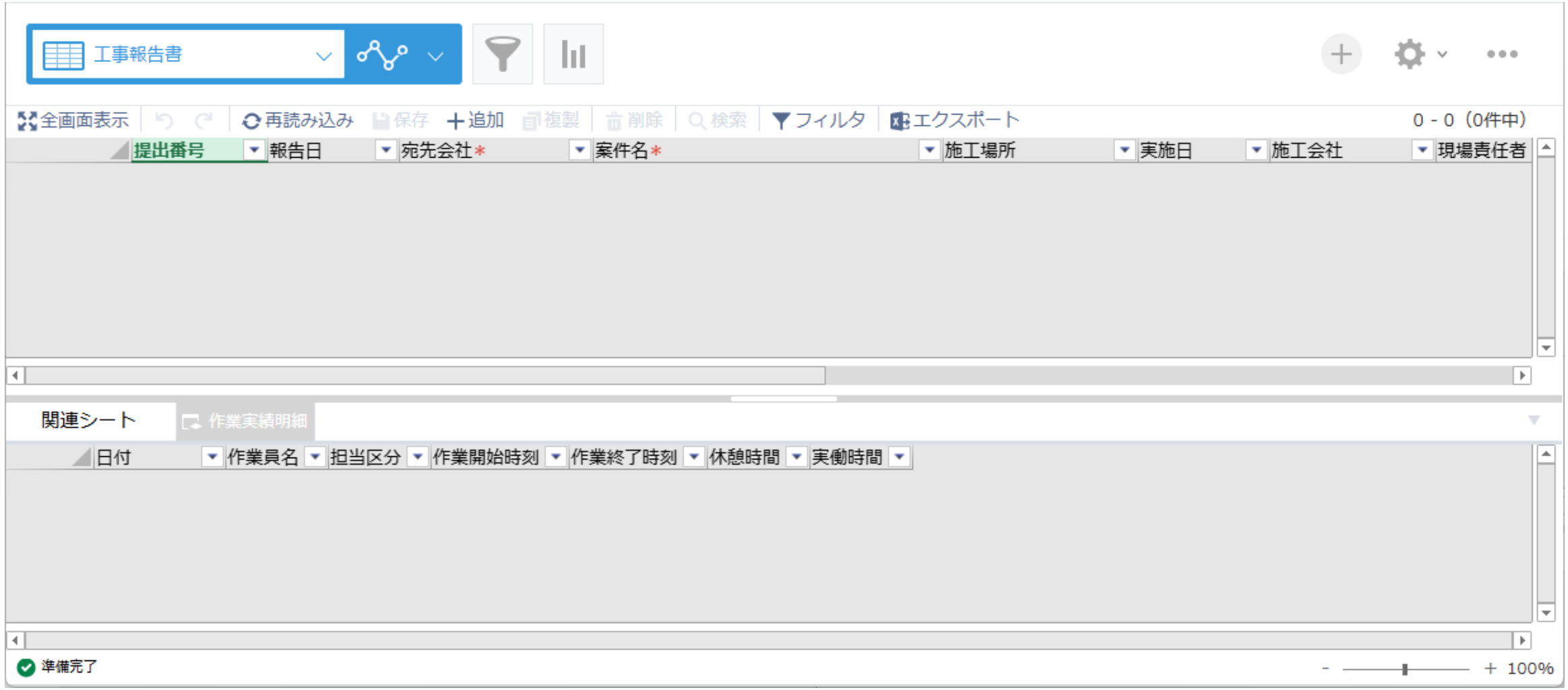


④列幅の調整

列の境界線をドラッグして列幅を変更し、「アプリを更新」で実行結果を確認

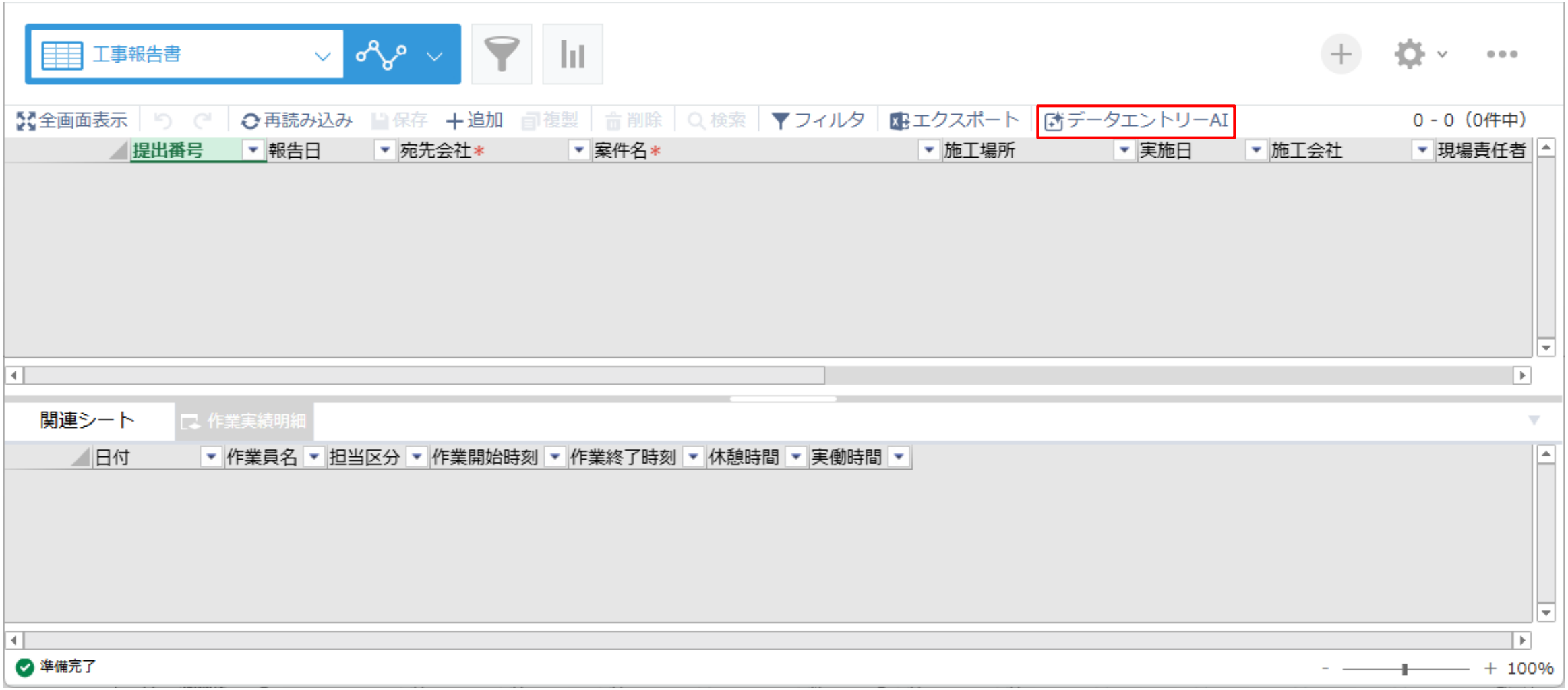


1.一覧のレイアウト作成（実行結果）



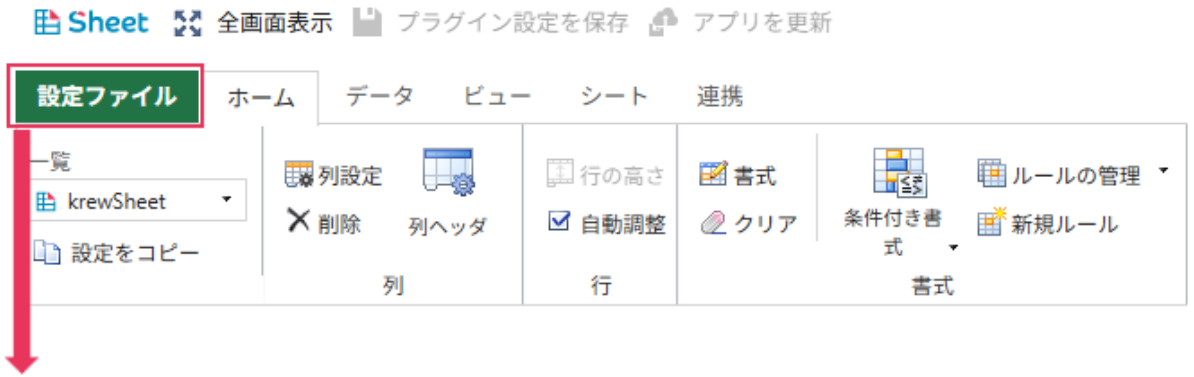
2.データエントリーAIの有効化（実行結果）

コマンドバーに「データエントリーAI」が表示される（Sheetモードでのみ利用できます）



2.データエントリーAIの有効化（デザイン）

「設定ファイル」タブをクリックして表示される「krew AI 管理（β版） 」で「krew AIを有効にする」をチェック





- 「krew AIを有効にする」にチェックを入れると、データエントリーAI機能を使用できます。
- この設定はアプリごとに行います。一覧ごとに有効／無効を切り替えることはできません。
- 利用上限は1日10ファイルまでです。
  - 毎日午前9時（日本時間）にリセットされます
  - 「分析を開始」をクリックした時点で、分析の成否にかかわらずカウントされます

3.工事報告書ファイルの取り込み（実行結果）

形式の異なるExcel・WordファイルもデータエントリーAIでkrewSheetに取り込める

保守点検記録（Excel .xlsx）

保守作業記録シート

受付No.	KRM-M-0908			提出	9/9	発行元	都山ビル管理
現場名称	エレベーター定期点検			作業日	2026年9月8日	主任者	小野寺 淳
所在地	都山市駅前1-8			予定時間	午前8時～午後3時半	天候	晴れ

作業者別記録

担当者	点検区分	入館	退館	中断	作業時間	判定	部品数
柳沼 浩	月例点検	8時	15:30	45分	6時間30分	良	2個
箭内 修	制御盤	08:15	午後3時	1h	5時間45分	OK	なし
橋本 翼	昇降路	9:00	14:30	休憩なし	5時間30分	要観察	○

作業概要

制御盤、かご、昇降路を点検。消耗部品を交換し、運転試験を実施。

連絡事項

施工実績報告書（Word .docx）



施工実績報告書

株式会社 MESCIUS 御中
下記のとおり、施工実績をご報告いたします。

提出番号：SG-2026-0718
報告日：2026年7月19日
北日本電設株式会社
岩手県盛岡市大通２丁目
TEL：019-655-2100
担当：佐々木 翔

案件名	盛岡大通店舗 空調電源改修工事	施工場所	岩手県盛岡市大通２丁目
実施日	2026年 7月 18日	作業時間	8:00 ～ 16:30
施工会社	北日本電設株式会社	現場責任者	佐々木 翔

作業実績明細

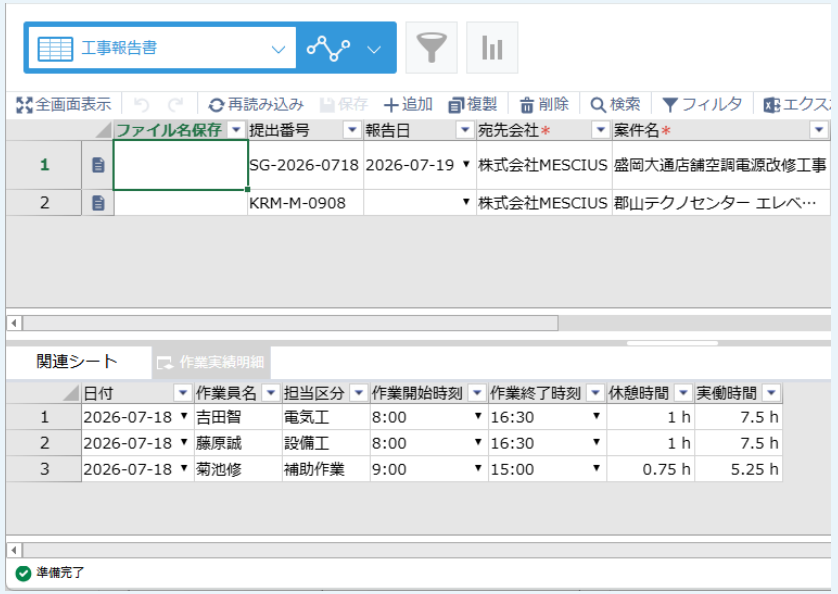
日付	作業員名	担当区分	作業開始	作業終了	休憩時間	実働時間
7/18	吉田 智	電気工	8:00	16:30	1.0h	7.5h
7/18	藤原 誠	設備工	8:00	16:30	1.0h	7.5h
7/18	菊池 修	補助作業	9:00	15:00	0.75h	5.25h
稼働人数			3 名			
延べ作業時間			20.25 時間			

実施内容
店舗バックヤードの分電盤から空調設備までの電源系統を更新。絶縁抵抗測定と試運転を実施。

特記事項・申し送り
屋設ケーブル冷媒去技開店後の追加作業で対応予定。

データエントリーAI
ファイルの項目と
フィールドを自動で対応付け

krewSheet（工事報告書アプリ）



工事報告書

全画面表示 | 再読み込み | 保存 | 追加 | 複製 | 削除 | 検索 | フィルタ | エクス

	ファイル名保存	提出番号	報告日	宛先会社＊	案件名＊
1		SG-2026-0718	2026-07-19	株式会社MESCIUS	盛岡大通店舗空調電源改修工事
2		KRM-M-0908		株式会社MESCIUS	都山テクノセンター エレベ…

関連シート　作業実績明細

	日付	作業員名	担当区分	作業開始時刻	作業終了時刻	休憩時間	実働時間
1	2026-07-18	吉田智	電気工	8:00	16:30	1 h	7.5 h
2	2026-07-18	藤原誠	設備工	8:00	16:30	1 h	7.5 h
3	2026-07-18	菊池修	補助作業	9:00	15:00	0.75 h	5.25 h

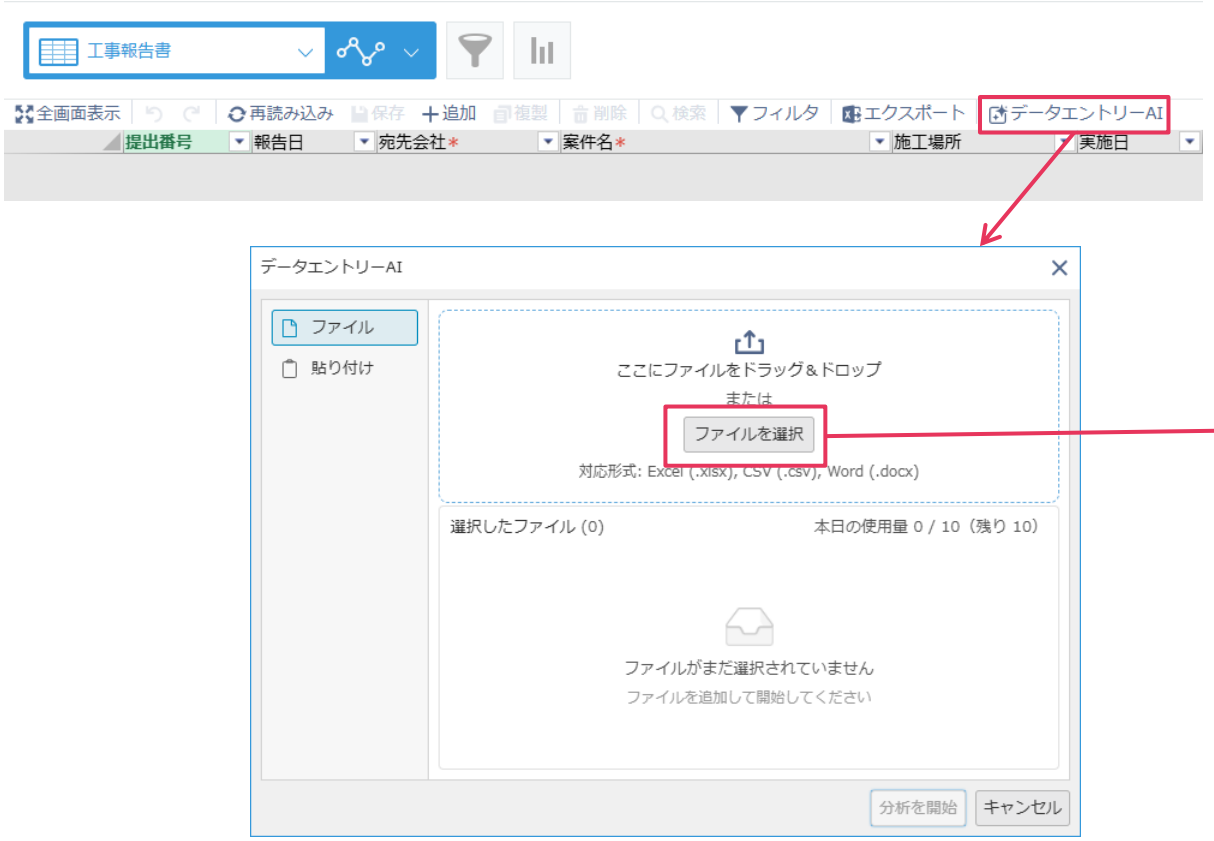
準備完了

親レコードと明細（関連シート）に自動で登録

3.工事報告書ファイルの取り込み（実行手順）

①データエントリーAI利用開始

コマンドバーの「データエントリーAI」をクリック



②取り込むファイルを選択

次のファイルを選択し、「分析を開始」ボタンをクリック

- 保守点検記録_KRM-M-0908.xlsx
- 施工実績報告書_7月18日分.docx

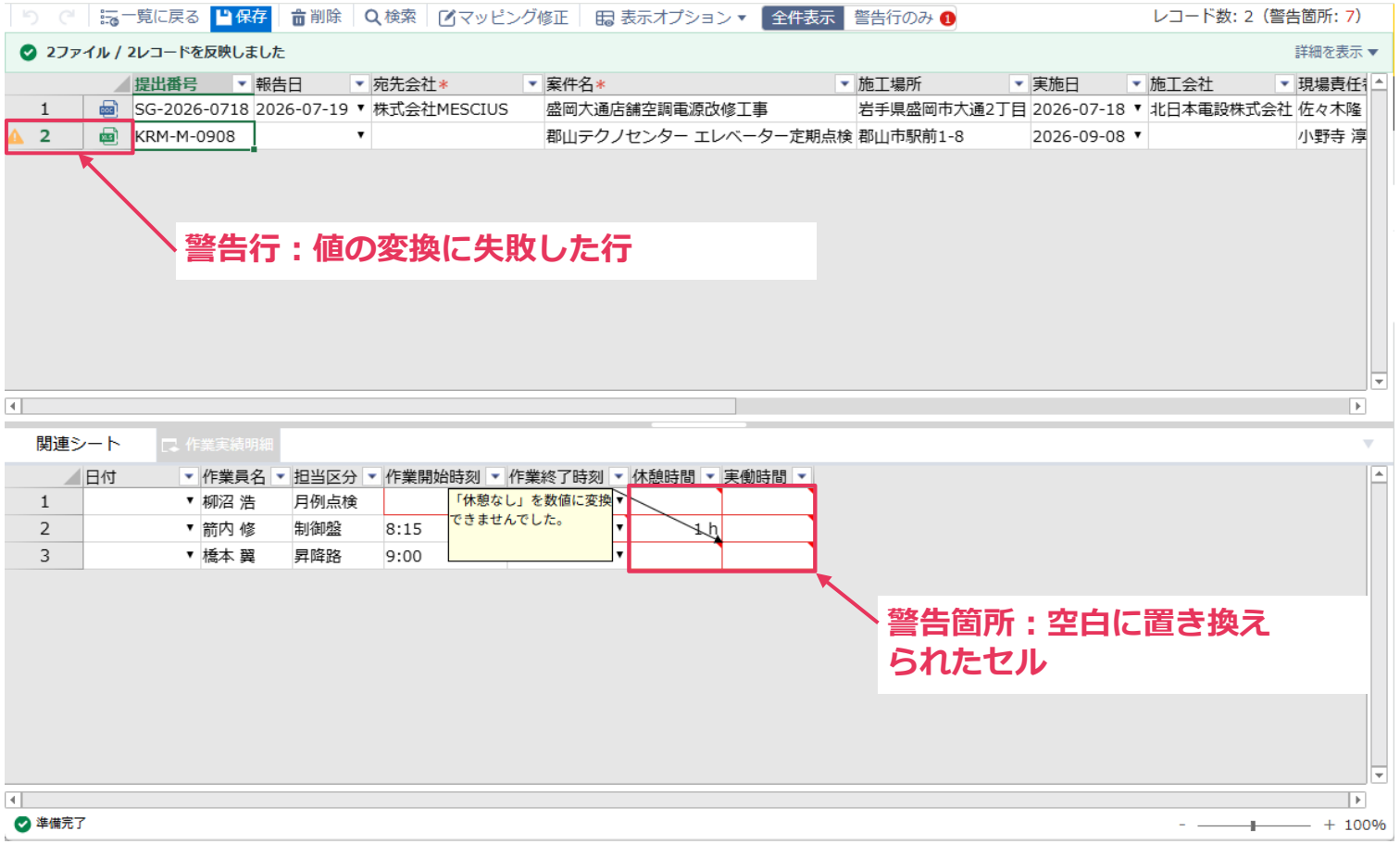


※Excelファイルに複数のシートがある場合は、ファイル名右側のドロップダウンで取り込むシートを選択します。

3.工事報告書ファイルの取り込み（実行手順）

③取り込むデータの確認

プレビュー画面で、kintoneアプリに追加される前のデータを確認



- krewSheetで入力できない値は、空白に置き換えられます。たとえば、次のような値が該当します。
  - ドロップダウンフィールドの選択肢にない値
  - 数値フィールドや日付フィールドで、数値または日付に変換できない文字列
- 値の変換に失敗した行は、行ヘッダーに警告アイコンが表示され、警告行として扱われます。警告行もそのまま保存でき、kintoneアプリにレコードとして追加されます。

4.取り込むデータの修正

①空白になったデータの修正

プレビュー画面で、空白になったセルに直接入力



必須 **宛先会社（2行目）**

- 「株式会社MESCIUS」を入力
- 必須フィールドが空白のままでは保存できません

任意 **施工会社・作業実績明細（2行目）**

- 施工会社：「郡山ビル管理」を入力
- 作業実績明細テーブル：作業開始時刻、作業終了時刻、休憩時間、実働時間を入力
- そのほかの空白の項目（報告日など）は必要に応じて入力
- 施工会社などは、＋αのマッピング修正で次回から自動で取り込むこともできます

修正が完了したら「保存」をクリックして実行結果を確認

完成

2件のレコードがkintoneアプリに追加されました

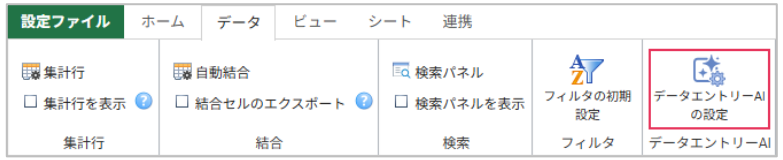


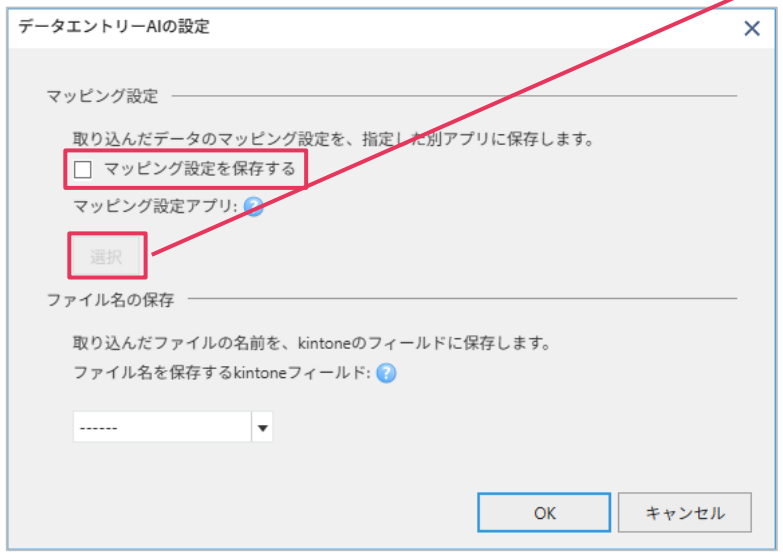
＋α マッピングの修正と保存（デザイン）

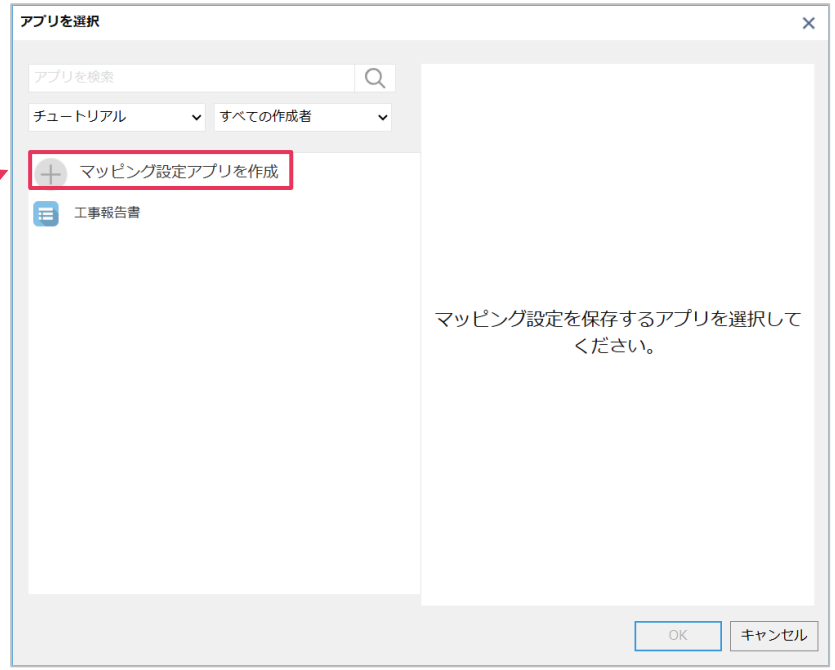
AIの対応付け（マッピング）を修正して保存すると、同じ形式のファイルを次回から同様に取り込めます

①マッピング設定を保存するアプリを準備

「データ」タブの「データエントリーAIの設定」をクリックし、「マッピング設定を保存する」をチェックして「選択」をクリック







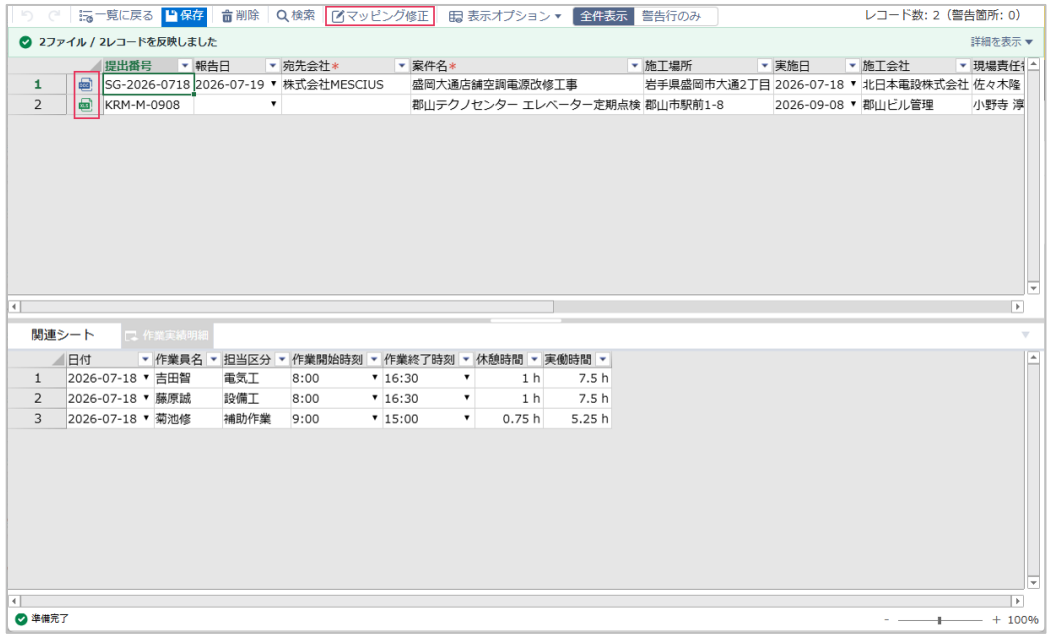
- 「選択」をクリックして表示される画面で「マッピング設定アプリを作成」をクリックすると、設定保存用のアプリが作成されます
- 作成されたアプリの既存フィールドは変更しないでください（正しく動作しなくなる可能性があります）
- 設定後「OK」をクリックし、「アプリを更新」で反映します

＋α マッピングの修正と保存（実行手順）

ファイルの項目名とkintoneのフィールド名が異なる場合、AIが対応付けられないことがあります。マッピングを修正して設定として保存しておくと、同じ形式のファイルを次回から同じマッピングで取り込めます。

②マッピング修正画面を開く

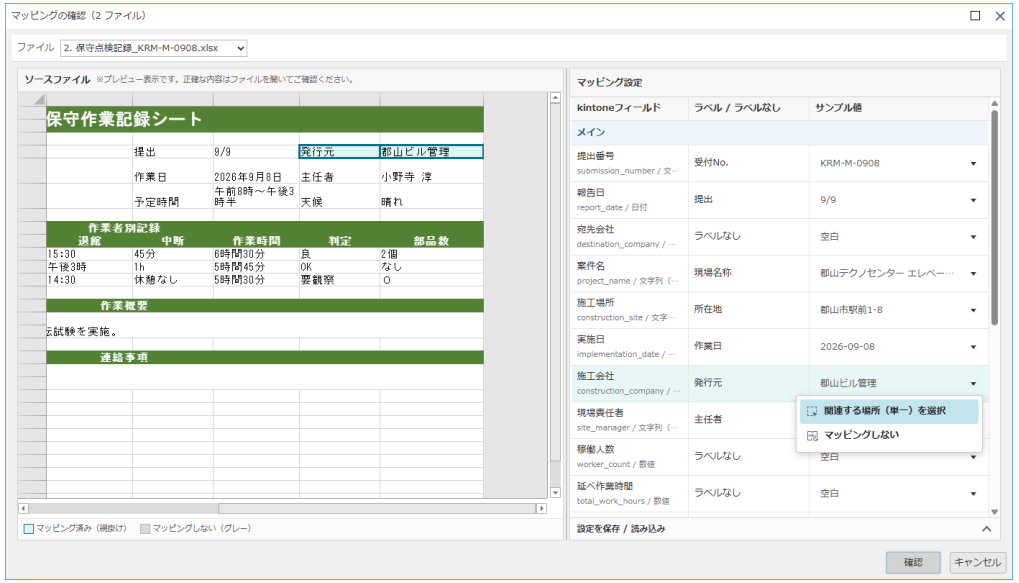
保守点検記録_KRM-M-0908.xlsxを取り込み、プレビュー画面で「マッピング修正」をクリック



③施工会社のマッピングを修正

画面の①～④の順に操作

① 修正するファイルを選択
② 「施工会社」のドロップダウンで「関連する場所（単一）を選択」
③ ソースファイルで、施工会社に対応するセル（「発行元」欄の郡山ビル管理）を選択
④ 「確認」をクリック



＋α マッピングの修正と保存（実行手順）

④マッピングを設定として保存

「設定を保存／読み込み」を展開し、任意の設定名を入力して「保存」をクリック。最後に「確認」をクリック



⑤次回からの取り込み

- 同じ形式のファイルを次回取り込むと、保存した設定が自動で適用されます
- 別の設定を適用する場合は、「読み込み（適用）」で設定を選択して「適用」をクリックします
- 設定に保存されるのは、ラベルがある項目のみです。「ラベルなし」の項目の修正は保存されません
- ファイルとフィールドのマッピングは、毎回まったく同じになるとは限りません
- ＋αの操作では「保存」はせず、「一覧に戻る」でプレビューを閉じます（保存すると、同じレコードがもう1件追加されます）
- 取り込み直すと、利用上限（1日10ファイル）を1件使用します

データエントリーAIを使う際のポイント

1 利用上限

- 1日10ファイルまで（貼り付けは1回につき1ファイル）
- 毎日午前9時（日本時間）にリセット
- 「分析を開始」をクリックした時点で、分析の成否にかかわらずカウント

2 取り込めるデータ

- Excel（.xlsx）：1MBまで、1ファイルにつき1シート
- CSV（.csv）：10MBまで（UTF-8、UTF-16LE、Shift_JIS）
- Word（.docx）：1MB、3,000文字まで
- 貼り付け（書式なしのテキスト）：5,000文字まで

3 レコードの追加

- 新規レコードの追加のみ（既存レコードの更新は不可）
- 1回に追加できるのは2,000レコードまで（テーブルを含む場合は行数との合計）
- 取り込んだファイルはkintoneに保存されません。必要に応じて添付ファイルフィールドに手動で追加

4 送信されるデータ

- ファイルから抽出したテキスト（セルの値や文章）と、kintoneのフィールド設定のみを送信
- ファイルそのものは送信されません
- 送信したデータは弊社サービス上に保存されず、モデルの学習にも使用されません

※krew AIの機能はβ版のため、弊社サポートの対象外です。詳しくはkrewSheetヘルプの「krew AI」「データエントリーAI」をご確認ください。

チュートリアル学習後の次のステップ



krewSheetを利用する際の基本的な考え方やより活用につながる小技を実際のユースケース例を通して学べます。

チュートリアル学習後のさらなるスキル向上には、ぜひkrewSheetドリルをご活用ください！

＞krewSheetドリルを確認＜